



# 松盲だより

長野県松本盲学校  
令和6年12月27日

2024年も終わりを迎えます。明日から約1週間の冬休み。休み明けからは2025年、巳年のスタートです。お正月ならではの日本の文化にも触れつつ、良い年をお迎えください。

1月は7日(火)からのスタート。今年度のまとめと4月からの新年度に向けての準備が始まります。職員一同元気な顔の幼児児童生徒に会えるのを楽しみにしています。

## <11月、12月の学校の様子から>

### ○ サウンドテーブルテニス (STT) 北信越大会

11月に富山市で北信越大会が行われました。個人戦優勝・準優勝の勢いで優勝候補に真っ向勝負を挑んだ団体戦は、惜敗の末の4位でした。体育の授業を通して STT の魅力を知り、試合に挑戦する決意をした生徒もいます。大会を通して改めて STT の楽しさや勝負の厳しさを感じることもできた2日間でした。



### ○ ぼつぼつ月間

本校の児童生徒職員全員が点字について学ぶ、本校にとって大切な月間です。期間中は、全校で朝の時間に点字盤で文字を打つ活動に取り組んできましたが、そのまとめとして、11月22日に点字運動会を行いました。それぞれの力量に応じて点字早打ち、点字の速読や転写など、日頃の成果やこの月間で培った技能をみんなで確かめ合いました。全校を赤と青の2チームに分け、給食のメニューリクエスト権をかけて盛り上がりました。

視覚支援教育に関わる私たちにとって、点字技能を身につけていくことは、専門性の維持や継承を図るための、大切な活動の一つであると考えています。保護者の皆さんの点字学習会も昨年度に引き続き行っています。みんなで高め合っていけるといいですね。

余談ですが、2025年はレイ・ブライユが点字を発明してからちょうど200年の節目を迎えます。世の中の点字に対する興味も、高まる予感がしています。



### ○ 人権教育月間

ぼつぼつ月間が終わった翌週からは人権教育月間となり、約1か月の間、全校で人権にかかわる活動に取り組みました。期間中は、自分のことを知ってもらうための掲示が中央廊下に貼られていました。各部でも、自分や相手をもっともっと知って、大切にしていこうという活動に取り組んでいきました。期間中は5年生の企画で、業間に体育館でなかよし集会も行われ、じゃんけん列車やボール回しゲームで、部科を越えた交流の輪が広がりました。心も体も温まる時間でした。



## <1月からの主な行事・活動>

1月	7 授業開始	17 PTA 役員会
	15 国試模試 (~16)	19 中普期末 (~20)
	21 小中体験入学	理1,2期末 (~21)
	27 給食週間 (~31)	22 国家試験 (~23)
	専3後期期末 (~31)	3月
2月	3 幼小部豆まき	3 高等部入学選考
	7 参観日	6 理療科現場実習 (~7)
	10 計画休	10 15日の振替休
		14 終業式
		15 卒業証書授与式

\*冬季休業中に、災害や事故などの緊急事態が起きた際は、本日配信したオクレンジャーの返信欄にてご連絡ください。夕方をめどに確認し、対応していきます。

長野県松本盲学校  
校長 小林 宏樹  
担当 小松 秀樹(教頭)  
TEL 0263-32-1815